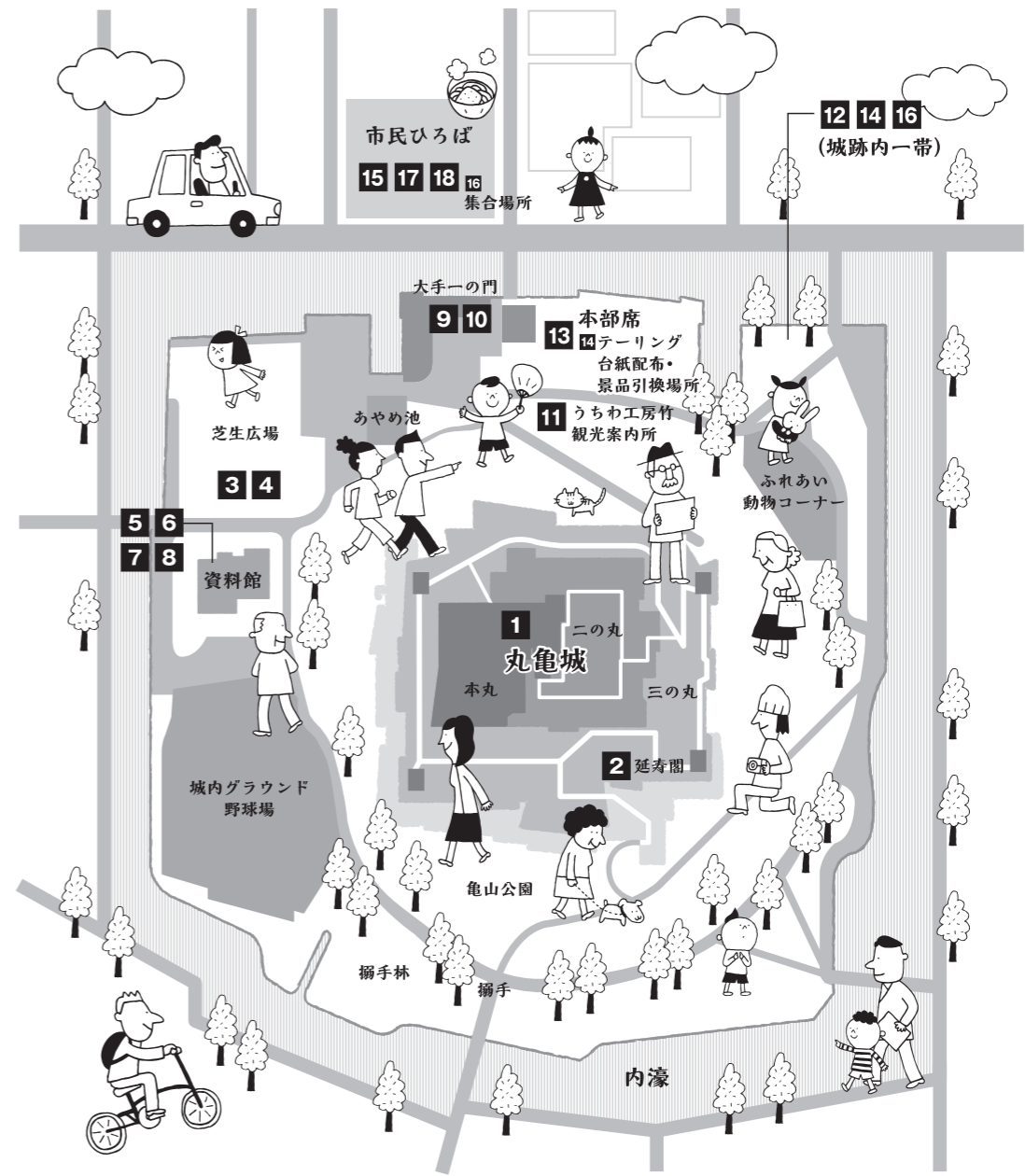


まるがめ しろ 丸亀城フェスタ2008 10月12日(日)

一日まるがめと丸亀城づくり



歴史を知り、文化に触れ、楽しく遊べるイベントが盛りだくさん

- 1 天守無料公開**
・とき 午前9時～午後4時半
・場所 丸亀城天守
・観覧は、自由にできます。
- 2 初心者百人一首かるた大会**
・とき 午前10時～午後5時
・場所 延寿閣
- 3 お茶席**
・とき 午前10時～午後3時
・場所 資料館前芝生広場 **有料 400円**
- 4 草月流華道展**
・とき 午前9時半～午後4時半
・場所 資料館前芝生広場
- 5 漆展**
・とき 午前9時半～午後4時半
・場所 資料館1階展示室
・学芸員による説明会
(午前10時、午後2時)
- 6 縄文時代の櫛づくり**
竹串をひもで結んで作った縦櫛に漆を塗って作ります。古代人の知恵と工夫を学びながら、いにしえに思いをはせてみませんか。
・とき 午前10時～正午 **有料 300円**

- 7 丸亀城について考えよう!**
・場所 資料館2階会議室
・定員 20人(申込順)
・申込先 資料館 ☎245366
- 8 京極婆姿羅と源氏物語の世界**
・とき 午前10時、午後1時半
・場所 資料館2階
・展示室
香の調合ワークショップ、源氏物語関連の謡曲・仕舞、講演など
- 9 大手一の門寄席**
・とき 午後2時～3時半
・場所 大手一の門内 **有料 1,000円**
・出演者 笑福亭智之介、桂三幸ほか
- 10 大手一の門ライブ**
・とき 午後6時半開演(午後6時開場)
・場所 大手一の門内
迎賓館で国賓の歓迎演奏も担当する「あ・う・ん五重奏団」による演奏会

丸亀城・雅楽の夕べ

～シルクロードの風に吹かれて～
日時：平成20年10月28日(火)
午後6時半開演(午後6時開場)
場所：丸亀城大手一の門内

雅楽は、千年以上の歴史を持つ日本の古典音楽として、宮中はもちろん、神社などで盛んに演奏されています。もともとは、飛鳥時代から平安時代初めにかけての約400年の間にシルクロードや中国大陸、朝鮮半島を通じて伝えられた音楽でした。

雅楽では、目にする機会の少ない楽器が使われています。このコンサートでは、箏、琵琶、笙などいくつか選んで演奏を行います。丸亀城大手門で、いにしえの調べをお楽しみください。



- 11 お城うちわをつくらう**
・とき 午前10時～午後2時
・場所 うちわ工房竹
先着30人 **有料 300円**
- 12 丸亀城ガイドツアー**
・とき 午前9時半～午後4時半(随時出発)
・場所 見返り坂上り口に集合
- 13 丸亀城散歩&お茶接待**
・とき 午前10時から(なくなり次第終了)
・場所 うるし林
- 14 丸亀城の謎を探れ!**
・とき 午前9時半～午後4時半
・場所 丸亀城内一円

- 15 丸亀城の景観写真展示**
・とき 午前9時半～午後4時半
・場所 市民ひろば
- 16 丸亀城自然探検隊**
・とき 午前10時(集合)～正午
・場所 市民ひろばに集合
先着40人
- 17 地球環境温暖化防止パネル展示**
・とき 午前9時半～午後4時半
・場所 市民ひろば
- 18 お城ごどん**
・とき 午前11時
・場所 市民ひろば **有料 300円**
限定 百食

イタリアでの日本人旅行者による落書きが大きな社会問題として取り上げられるなど、文化財へのいたずらは後を絶ちません。昨年、丸亀城天守が傷つけられるという悲しい出来事がありました。文化財は、後世に残していかなければならない人類共通の大切な資産です。

そこで、市では、文化財を文化の交流・創造・発信の場と位置付けて活用することで、市民のみなさんに文化財に愛着を持ってもらい、その大切さを再認識してもらおうと、昨年からの国の重要文化財である大手一の門内で演奏会などの行事を行いました。

そして今回、その延長として、市民の誇りでありシンボルでもある丸亀城跡全体を活用して、文化行事などを行うことを計画しました。丸亀市の持つ歴史や文化、エピソードを再発見し、市民のみなさんに郷土文化・歴史などへの関心を持ってもらうことを目的としています。そして、文化振興や文化財保護についての意識を高めて、ひいては、観光振興にもつながることを期待します。